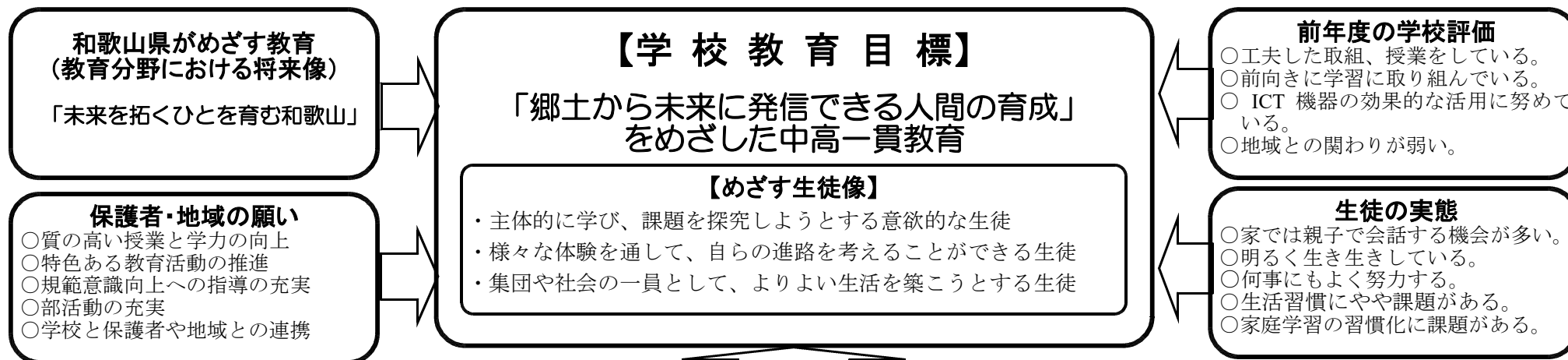


令和4年度和歌山県立田辺中学校スクールプラン



重点 目標	確かな理数の学力 ◎思考力を育むことができる授業の推進 ◎個別指導や補充学習の充実 ◎学習意欲の喚起 ◎家庭学習の習慣化	豊富な体験 ◎体験学習の工夫 ◎キャリア教育の充実 ◎読書活動の推進 ◎部活動の充実	幅広い人間性 ◎道徳の授業の充実 ◎学級活動や生徒会活動の活性化 ◎教育相談活動の充実 ◎中高合同の行事の工夫
具 体的 な 取 組	○全教員が、研究主題に基づいた研究授業・研究協議を実施し、授業改善を図る。 ○各種学力調査等の結果を分析し、指導法の改善を図るとともに、課題に応じた補習や宿題に取り組ませ、基礎学力の向上を図る。 ○オンライン学習支援サービスも活用しながら授業と連動した内容の課題に取り組ませることで、家庭学習の成果が実感できるように工夫する。	○計画的に体験活動を実施し、主体的に課題を見つけ、自分なりに方法を選択して解決に取り組ませる。 ○大学訪問や大学の教員による出前授業等を通して、将来の自己実現の基盤を築く。 ○学校図書館利用の促進に努めるとともに、自発的な読書活動を充実する。 ○中高一貫校のメリットを生かし、適切な部活動運営に努め、心身の健全な育成と豊かな人間形成を図る。	○道徳の時間を要として、規範意識や人権尊重の態度を育成する。 ○生徒会活動や委員会活動の活性化を図り、生徒の主体性を育む。 ○中高合同で実施している行事について、高校との連携を密にし内容を検討する。体育祭については中学校独自で実施し、自主的に企画・運営できる生徒の育成に努める。 ○スクールカウンセラーや関係機関と連携しながら、教育相談活動の充実を図る。
指 標	・生徒の授業アンケートで、肯定的な回答が95 %を上回る。 ・保護者アンケートで、前回の回答よりも家庭学習の取組が向上する。	・生徒の感想文やキャリアパスポートにより、ねらいにが達成できたと感じた生徒 100 % ・学校図書館の年間貸出冊数が前年度を上回る。 ・部活動についての満足度が前年度を上回る。	・保護者アンケートで、生き生きと学校生活を送っているとの回答が90 %を上回る。 ・行事についての満足度が前年度を上回る。 ・入学してよかったとの回答が全学年で 100 %

◎・・・特に重点的に取り組むこと